

# 第3回熊本県歯科口腔外科研修会のご案内

研修コード 2102 (医療管理・安全) 2105 (診療情報・記録) 3001 (歯科疾患の予防と取組み)

日時 平成25年 2月2日(土) 16:00より

場所 熊本県歯科医師会館 4階ホール  
熊本市中央区坪井2丁目4番15号 TEL 096-343-8020

製品紹介	16:00~	ランマークの臨床効果と適正使用 第一三共株式会社
開会の辞	16:15~	熊本大学大学院生命科学研究部歯科口腔外科学分野 教授 篠原 正徳 先生
一般演題	16:20~	座長：熊本大学医学部附属病院歯科口腔外科 講師 太田 和俊 先生

## 1.『難治性歯性感染症におけるシタフロキサシンの使用経験』

熊本大学医学部附属病院歯科口腔外科 藤家 稔久 先生、平木 昭光 先生、古賀 幹一 先生  
太田 和俊 先生、篠原 正徳 先生

## 2.『放射性ヨード内用療法により唾液分泌障害を生じたと考えられる1例』

熊野 毅 先生<sup>1)</sup>、國芳 秀晴 先生<sup>1)</sup>、小野 恒佑 先生<sup>1)</sup>、植木 修平 先生<sup>1)</sup>  
中井 大史 先生<sup>1)</sup>、川鍋 仁 先生<sup>1)</sup>、井口 佳大 先生<sup>1)</sup>、井原 功一郎 先生<sup>1)</sup>  
吉武 義泰 先生<sup>2)</sup>、篠原 正徳 先生<sup>2)</sup>、伊東 隆利 先生<sup>1)</sup>  
医療法人伊東会 伊東歯科口腔病院<sup>1)</sup> 熊本大学大学院生命科学研究部 歯科口腔外科学分野<sup>2)</sup>

## 3.『口腔外科手術創におけるポリグリコール酸シートとフィブリン糊の使用経験 -35例を対象に-』

国保水俣市立総合医療センター歯科口腔外科 碓井 智也 先生、高尾 直宏 先生、牧 正啓 先生

## 4.『局所麻酔薬アルパ<sup>®</sup>-の疑いがある患者に対し段階的増量チャレンジ試験を施行し、局所麻酔処置を行った2症例』

医療法人伊東会 伊東歯科口腔病院 中井 大史 先生、植木 修平 先生  
井口 佳大 先生、伊東 隆利 先生、後藤 俱子 先生

## 5.『周術期口腔機能管理を行った患者の臨床的評価』

国立病院機構熊本医療センター歯科口腔外科 河野 通直 先生、豊部 大輔 先生、田中 翔子 先生  
上田 大介 先生、片岡 奈々美 先生、中島 健 先生

症例供覧 17:00~ 座長：医療法人伊東会 伊東歯科口腔病院 院長 伊東 隆利 先生

### 「当科に紹介いただいた患者の症例検討」

熊本大学大学院生命科学研究部 歯科口腔外科学分野 教授 篠原 正徳 先生

休憩 17:50~

特別講演 18:00~ 座長：熊本県歯科医師会 会長 浦田 健二 先生

## 『がん化学療法を中断・中止させないための口腔管理の考え方 -口腔粘膜炎とBone-Modifying Agents(BMA)による顎骨壊死を中心に-』

演者：静岡県立静岡がんセンター 歯科・口腔外科 部長 大田 洋二郎 先生

閉会の辞 19:00~ 熊本県歯科医師会 副会長 小島 博文 先生

※会費として1,000円徴収いたします

※当日は御参加頂いた確認の為、御施設・御芳名の御記帳をお願い致します。尚、御記帳頂いた御施設・御芳名は、医薬品および医学・薬学に関する情報提供の為に利用させて頂く事がございます。ご理解とご協力を頂きますようお願い申し上げます。

共催：日本口腔外科学会熊本支部、熊本県歯科医師会、第一三共株式会社

Sample

## 会場ご案内図

